

様式第5号（第10条関係）

**パブリックコメント実施結果報告書**  
**【案件名：つくば市国土強靱化地域計画（案）】**

令和3年（2021年）8月  
つくば市市長公室危機管理課

## ■ 意見集計結果

令和3年(2021年)5月12日から6月13日までの間、(つくば市国土強靱化地域計画(案))について、意見募集を行った結果、8人(団体を含む。)から97件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(団体を含む。)
直接持参	1人
郵便	1人
電子メール	0人
ファクシミリ	0人
電子申請	6人
合計	8人

## ■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

### ○ 第1章 計画策定の趣旨、位置づけについて

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	1 計画策定の趣旨の文中に日本語の表現がおかしい部分がある。 「毎年のように発生する台風～が発生しており」	1件	御指摘を踏まえ、表現を修正します。
2	1 計画策定の趣旨の最後の段落の冒頭の文について、「本計画は、…、…、…計画的に実施するため、…計画を策定するものである。」とあり、「本計画は、…計画を策定するものである。」となっている。 例えば、「本計画は、…実施するためのものである。」で良いのでは？	2件	御指摘を踏まえ、表現を修正します。

○ 第2章 本市の地域特性 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
3	1 本市の位置と地勢等（3） 気候について、「冬季における降雪は2～3回程度で生活にほとんど影響を及ぼすことはない。」との表記があるが、めったに雪が降らないからこそ自家用車は冬用タイヤを履かないので通行に支障をきたし、交通事故も起こりやすい。また、救急車も遅れが生じやすい。タクシーでさえ冬用タイヤやチェーンを装着していない会社も少なく、雪の日に送迎乗車を断られたこともある。	1件	御指摘を踏まえ、表現を修正します。
4	1 本市の位置と地勢等（3） 気候について、平年値が過去のものである。	1件	御指摘を踏まえ、1991-2020年の平年値に差替えます。
5	4 社会資本の老朽化について、昭和50年(1975年)代とあるが、1975年代という表現はありうるのか。	1件	御指摘を踏まえ、表現を修正します。
6	5 本市における災害リスク（3）首都直下地震発生時の首都圏への広域的バックアップ体制について、タイトルに「広域的バックアップ体制」とありますが、本文中に記載がないので、どんなケースを想定しているのか、具体的な例示等が必要である。	1件	御指摘を踏まえ、本文中に広域的バックアップ体制の具体例を示します。
7	地域特性において、国土の基本情報である現況土地利用や土地利用計画、交通網や将来交通体系などの空間分布が示されていない。	1件	現況土地利用等については分野別の個別計画に記載しています。地質・地盤の現況については、茨城県国土強靱化計画においても記載していません。

<p>文言だけで記述していれば良いのか。また地勢はあるが、地質・地盤の現況を示す必要は無いのか。</p>	<p>いただいた御意見については、本計画の見直しの際の参考とさせていただきます。</p>
--	--

○ 第3章 国土強靱化地域計画の基本的な考え方について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
8	<p>「1 国土強靱化の基本目標」において、国土強靱化計画の基本的な方針のどこかに、グリーンインフラの積極的活用を含めるべきだと思う。</p>	1 件	<p>御指摘を踏まえ、グリーンインフラの積極的活用を「1 国土強靱化の基本目標」に記載します。</p>
9	<p>停電、上下水道、ガス、電話、ネット、などの停止（自然的、人為的、事故）、感染症（自然、バイオテロ）、毒混入、 コロナ、竜巻、疫病、火災、雹、大雪、停電、大雨、黄砂、テロ、台風、水源、警察、消防組織、病院、学校、役場、高速道路、ショッピングセンターなどを狙った放射能テロ、化学テロ、事故、道路網寸断などへの備えは？</p>	1 件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。</p>

○ 第4章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の考え方について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
10	<p>千葉市の国土強靱化地域計画で記載のある「3-2 信号機の全面停止等による重大交通事故の多発」がなく気になる。</p>	1 件	<p>リスクシナリオ「信号機の全面停止等による重大交通事故の多発」は県計画（H29.2）に入っていますが、国計画（H30.12）では見直され、外されております。なお、信号機については警察の所管のため、本計画においては設定しておりません。 お示しいただいた事例につきましては、個別施策や個別計画の</p>

			推進の際に参考にさせていただきます。
11	千葉市の国土強靱化地域計画で記載のある「4-2 郵便事業の長期停止による種々の重要な郵便物が送達できない事態」がなく気になる。	1 件	リスクシナリオ「郵便事業の長期停止による種々の重要な郵便物が送達できない事態」は国計画（H26.6）に入っていますが、国計画（H30.12）・県計画（H29.2）では見直され外されております。なお、郵便事業については、市の所管事業ではないため、本計画においては設定しておりません。 お示しいただいた事例につきましては、個別施策や個別計画の推進の際に参考にさせていただきます。
12	千葉市の国土強靱化地域計画で記載のある「5-7 金融サービス等の機能停止により商取引に甚大な影響が発生する事態」がなく気になる。	1 件	金融サービス等に関するリスクシナリオは、茨城県国土強靱化計画でも設定しておりません。金融サービスについては、各金融機関が所管になりますので、本計画においては設定しておりません。 お示しいただいた事例につきましては、個別施策や個別計画の推進の際に参考にさせていただきます。
13	災害時の緊急搬送、物資の輸送、生活インフラの補助、復興支援はどうするのか？	1 件	本計画は、事前に備えるべき目標において、「目標6：ライフライン・燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる」を設定し、脆弱性の分析を行った上で、リスクへの対応方策を検討し、各種対応方策を計画に位置付けております。
	荒川区の国土強靱化地域計画		本計画では国・県、民間事業

14	で記載がある「(3) 市内横断的な取組みと国・県、民間事業者、市民等との連携が必要 地域強靱化の取組みは、本市のみでなく、国・県、民間事業者、市民等の各主体も含め多岐に渡る。効率的・効果的に地域強靱化の取組みを実施するためには、複数の部局による市内横断的な取組みを推進するとともに、各実施主体間における連携と協力が必要である。」がなく気になる。	1 件	者、団体等の各実施主体との情報共有や各主体間の連携強化を念頭に置きながら作成をしております。また、計画には横断的分野を位置付けており、リスクコミュニケーション、人材開発、官民連携、研究開発等の視点からも検討しております。お示しいただいた事例につきましては、個別施策や個別計画の推進の際に参考にさせていただきます。
15	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「(1) ハード対策とソフト対策の適切な組合せが必要。地域強靱化に関する施策については、各部局の計画に沿って取組みを進めているが、想定を超える災害に対する実施能力や財源に限りがあることを踏まえないといけない。よって、今後もこの取組みを推進し、できるだけ早期に高水準なものとするためには、プログラムの重点化を図るとともに、ハード対策とソフト対策を適切に組み合わせる必要がある。」がなく気になる。	1 件	本計画では強靱な地域づくりの実現のために、脆弱性の分析を行い、リスクに対する対応方策として、ハード対策とソフト対策を適切に組み合わせた施策を位置付けております。また、プログラムの重点化についても本計画で行っております。お示しいただいた事例につきましては、個別施策や個別計画の推進の際に参考にさせていただきます。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
16	災害時の物資輸送に備え、道路や橋梁など輸送ルートの実用性、輸送手段の確保に努める必要がある。	1 件	道路や橋梁など輸送ルートの安全性、輸送手段の確保については、P35 において、災害発生後に救援・支援活動や物資輸送活動

			等を円滑に行うため、緊急輸送ルートを確保できるよう、緊急輸送道路を跨ぐ橋梁の耐震補強を図ることとしています。
17	「脆弱性分析」「リスクへの対応方策」とともに文章が長い。前提の説明が長々とされており、具体的な脆弱性や、取り組むべき方策が見えにくい。現状の率や量などのデータは、地域特性・現況編でしつかりと説明する内容である。また記述短文・単文・箇条書きに努めるべき。	1件	「脆弱性の分析」及び「リスクへの対応方策」については、前提となる知識がない人が見ても内容を理解しやすいような表現で記載するように努めております。 いただいた御指摘については、今後の計画の見直しの際に参考とさせていただきます。
18	脆弱性の分析・リスクへの対応方策が、既往計画からのコピーのようであるが、箇条書きの使い方や書きぶりが統一されていないため非常に分かりにくい。1つの計画として、書きぶりを統一すべきである。	1件	いただいた御指摘については、今後の計画の見直しの際に参考とさせていただきます。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-1 地震に伴う住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の直接死や負傷者の発生について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
19	大規模盛土造成地の耐震化対策について、「市内にも、大規模盛土造成地が点在しており」と記述するなら、現況編(もしくは別添資料編を作成)でその場所を示すべきである。	1件	地震災害のおそれのある市内の大規模盛土造成地については、その位置、規模等を特定し、宅地耐震化を推進します。 市内に点在する大規模盛土造成地の所在につきましては、第5章にホームページ上で公開している旨を追加いたします。
	「下水道施設の耐震化」の対		御指摘のとおり、目的に関する

20	応方策に、目的が記述されるのはおかしい。1つの箇条書き中に複数の対策が記述されている。箇条書きならポツ1つにつき1つの施策を記述すべきである。	1件	記載を削除します。また「下水道施設の耐震化」に関する「脆弱性の分析」について、原文では、2つの段落で記載していましたが、後の段落は、前の段落を補足する内容になっているため、箇条書きから1つの段落に修正します。
21	「下水道施設の改築更新」について、「研究学園都市エリア」「周辺地区」と表記するのならば、それが市内のどこを示しているのか、地図で明示すべきである。	1件	「研究学園都市エリア」については、「筑波研究学園都市建設法に定められた研究学園地区」に、また周辺区域については、「上記以外の区域」に修正します。 なお「筑波研究学園都市建設法に定められた研究学園地区」については、具体的な地区が分かるように、新たに用語集を作成し、補足説明を追記します。
22	「道路の整備」について、圏央道の整備促進は、市が実施する対応方策ではない。（既に市内区間は開通しており、四車線化事業もNEXCOが実施しており供用予定が明示されているので、言及は不要。）	1件	高速道路及び広域幹線道路等の国・県道は、災害発生時に救援・支援活動や物資輸送活動等を円滑に行うため、重要な役割を担います。圏央道の整備については、市が施工するものではありませんが、事業主体であるNEXCOに対し、継続して整備促進を促すことが大切であると考えております。今後も、圏央道や国・県が整備する広域幹線道路の整備促進を目的とした要望活動を市として行っていくといった記述に修正します。
23	「公園施設長寿命化計画に基づく遊具改新」について、強靱化に必要なのは「遊具」ではなく、公園そのものの防災拠点化であり、見出しに強い	1件	更新するものが、公園の遊具だけでなく施設（建築物等）も含まれるため、修正します。



	違和感を覚える。		
24	「地域防災力の向上」「防災訓練の実施」やP41ほか「災害情報の収集・伝達体制の確保」とかいう言葉が頻繁に出てくるが、高齢化に伴い自主防災組織を結成し、組織を維持していくのも困難な自治会がある。具体的にガイドラインを示していただかないと自治会として動くのが難しい。	2件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
25	「防災拠点の整備・強化」に関して、場所の不足が挙げられていますが、必要と考えられる数、広さに対して現状どの程度不足しているのかを簡潔に記載すべきだと思う。	1件	災害に応じて、不足する拠点の数や広さは変わるので、数値化は困難ですが、現在の市の施設では、大型特殊車両等が駐車できるスペースが不足すると考えているため、今後も検討を進めてまいります。
26	「防災拠点の整備・強化」について、位置・周辺道路網・被災リスク・面積等を勘案すれば、高エネ研南用地は、消防、警察、自衛隊をはじめとする人命救助を行うための支援部隊の活動拠点となる場所として適している。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、具体的な事業の検討の際に参考とさせていただきます。
27	公共施設のガラス、特に高所からの落下飛散防止シート、図書館などの書棚などの転倒防止などへの取り組みなど、災害減免対策が東日本大震災や熊本地震でも割れたガラスの落下飛散事故が起きたので気になります。 東日本大震災による筑波大学体芸図書館3階の吹き抜け側窓ガラス被害です。今にも落ちそうです。また壁に亀裂が	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。

	見えます。		
--	-------	--	--

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-2「密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生」について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
28	糸魚川の木造密集市街地のような場所は、つくば市にあるのか。	1件	つくば市には、密集市街地がないため、リスクシナリオ名、脆弱性の分析、リスクへの対応方策を修正します。
29	地震の時に避難経路が塞がる、あるいは崩れ、火災避難が遅れた場合、京都アニメーション火災、ホテルニュージャパン火災、歌舞伎町火災などの時のように被害が大きくなりかねない。	1件	P37に防火対策等の考え方について記載しています。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-3「突発的又は広域かつ長期的な市街地の浸水及び暴風・竜巻による多数の死傷者の発生」について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
30	流域治水協議会の参加について、社会動向の変化として人口減少を挙げているが、P5では「令和30年まで増加」となっており、つくば市は人口増加に対応していくのか、人口減少に対応していくのか、どのように考えているのか。	1件	治水対策については、気候変動や社会動向の変化に応じていく必要がありますが、人口の増減やSociety5.0により必要性が変わるものではないことから、括弧書き（人口減少、Society5.0）部分の記述を削除します。
31	「流域治水協議会への参加」について、「令和1年(2019年)東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻確化に備え、」・・・と同じような内容を繰り返してい	1件	御指摘を踏まえ、表現を修正します。

	る。		
32	「自然災害時に車中泊できる防災拠点の整備(大規模な駐車場の整備)」について、「駐車場」は、それ以外に用途がない。車中泊に対応するオートキャンプ場を整備すれば、平常時にはレクリエーション目的の活用ができる。位置・周辺道路網・被災リスク、面積等を勘案すれば、高エネ研南用地は、安全に車中泊ができる防災拠点の場所として適している。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、具体的な事業の検討の際に参考とさせていただきます。
33	「多目的広場の整備」について、位置・周辺道路網・被災リスク・面積等を勘案すれば、高エネ研南用地は、救援部隊の宿营地等の活動拠点となる多目的に使用が可能な広場として適している。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、具体的な事業の検討の際に参考とさせていただきます。
34	「多目的広場の整備」の「救援部隊の宿营地等の活動拠点となる多目的に使用が可能な広場を整備する。」について、「・・・整備する。」と他の項目と異なり、断定している。根拠となる計画、決定事項の明示なく、断定的に記載するのは、他の項目と比較して、不自然であり、丁寧な検討、議論が必要であることがわかる表現への修正が必要である。	1件	御指摘を踏まえ、表現を修正します。
35	「浸水実績の把握」において、「河川管理者である国や県」とあるが、近年の浸水では、内水や農業用水路からの	1件	「浸水実績の把握」については、洪水による死者が発生する河川を対象としています。 いただいた御意見については、

	<p>溢水なども各地で発生しているので、市が管理する水路等における対応方策が明示されるべきである。</p>		<p>本計画の見直しの際に参考とさせていただきます。</p>
36	<p>「ハザードマップの周知」において、大河川の想定最大ではなく、小河川に対して、どの程度の降雨で、どの領域がどの程度氾濫するのかという、多段階のリスクを明示した浸水想定が必要ではないか。</p>	1件	<p>市内を流れる小河川の浸水想定区域については、河川管理者である茨城県から浸水想定区域のデータが提供され次第、ハザードマップに反映させていく予定です。</p> <p>いただいた御意見については、事業を進めるうえでの参考とさせていただきます。</p>
37	<p>近隣の市町村（霞ヶ浦、牛久沼、小貝川、鬼怒川、利根川）で災害が起きたとき、つくば市としても相互救援、救護として備蓄やボランティアの派遣、避難民受け入れも考えていく必要がある。</p>	1件	<p>近隣の市町村との連携については、P39の「減災対策協議会への参加」で記載しています。</p>
38	<p>荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「○学校（園）、高齢者施設、障がい者施設等ごとに担当者を定め、情報、指令の伝達について万全を期する必要がある。また、園児や児童、高齢者、障がい者等の避難場所等への移動が必要となる場合に備え、家族等への伝達方法を事前に講じる必要がある。」がなく気になる。</p>	1件	<p>P43に要配慮者利用施設における避難確保計画の作成について記載しています。</p>
39	<p>浸水対策としてセンサーやカメラの数を増やすことが効果的である。高解像度やカラーのカメラ、センサーも安価になってきたので、より数を増やせないのか？</p>	1件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。</p> <p>いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の</p>

			計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
--	--	--	----------------------------

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-1 「被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関する物資・エネルギー供給の停止について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
40	<p>「防災倉庫の整備」において、「災害用備蓄や国・他の機関からの支援物資のための集配機能を有する災害に強い防災倉庫を整備する。」とあり、他の項目と異なり、この項目に限って語尾が断定的で不自然さを感じる。</p> <p>また、高エネ研未利用地で発案されている防災倉庫については、議会や市民と丁寧な調整が必要な事案であることから、「防災倉庫の整備」のみ、「・・・整備する。」と断定的で前のめり気味ある点は、再考が必要と考える。</p>	2件	御指摘を踏まえ、表現を修正します。
41	津島市の国土強靱化地域計画で記載のある「女性、高齢者、子ども、障がい者、アレルギー疾患のある人、外国人市民等に十分配慮して施策を講じる。」「アレルギー疾患等に配慮し、市全体の備蓄を図る。」がなく気になる。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
42	中野区の国土強靱化地域計画で記載のある「リスクシナリオ(2-1)被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止 ・避難の支援態勢の構築にあ	1件	飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止については、P45～P47に関連する施策を記載しており、避難の支援体制についてはP36の「地域防災力の向上」やP64の「避難行動要支援者対策」

	たつては、発災直後のボランティアを含めた支援活動に従事するマンパワーの確保と避難支援に必要な資機材の充実が必要である。」がなく気になる。		に記載しています。
43	連休中や深夜に避難用具入れのほか、ジャッキ、ウインチなど救出用具はどう用意するのか？ 地域の備蓄倉庫や機材によっては広域の備蓄倉庫などに用意できないか？	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
44	本目的達成のためのエネルギー供給源の確保は重要課題の一つであると考えます。施策の実行力をより推進するために、以下の下線部を加筆すること。  ◆リスクシナリオに“エネルギー”が挙げられていることから、施策分野に「④産業・エネルギー」を追加する。  ◆災害時に医療活動が行われる場所や、避難所、防災拠点等の重要施設において、非常用発電機や自家発電設備の導入を促進するとともに、エネルギー供給源の多様化と災害長期化への対応力強化を図るため、コージェネレーション（燃料電池を含む）、再生可能エネルギー等の地域における常用の自立・分散型エネル	1件	施策分野に「④産業・エネルギー」を追加し、P62の「非常用電源の確保」及びP71の「福祉施設等におけるエネルギーの供給源の安定化」の脆弱性の分析とリスクへの対応方策を追加します。 医療施設への自家発電等の導入支援等については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。

	<p>ギーの導入を促進する。</p> <p>◆○医療施設への自家発電等ならびに再生可能エネルギーやコージェネレーション等の自立・分型エネルギーの積極的な導入を支援し、電源の多重化促進を図る。</p>		
45	<p>災害に強い防災倉庫において、災害用備蓄や国・他の機関からの支援物資のための集配機能を有するためには倉庫そのものだけでなく、車両の出入りや物資の配分などが行える面積が必要であり、位置・周辺道路網・被災リスク・面積等を勘案すれば、高エネ研南用地は、全体を公的整備・活用をおこなうことでその機能を担うことができる。</p>	1件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。</p> <p>いただいた御意見については、具体的な事業の検討の際に参考とさせていただきます。</p>

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-4 想定を超える大量の帰宅困難者の発生、混乱について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
46	災害時の避難所における妊産婦対応や旅行者や市外からの避難者、帰宅困難者等の対応は？	1件	妊産婦、旅行者、市外からの避難者、帰宅困難者等、避難所に避難が必要な方については適切に受け入れ、対応してまいります。
47	ホームレスなどの避難所受け入れ問題はどのようにするのか。	1件	住民票の有無にかかわらず、避難所に避難が必要な方については適切に受け入れ、対応してまいります。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-5 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
48	大分市の国土強靱化地域計画で記載のある「指定避難所等で、被災者に対する医療または助産を実施するため、救護所の開設など、医療活動等を支える取組みを着実に推進する。【福保】」がなく気になる。	1件	医療関係者等の連携については、P53の「医療関係者等の連携強化」に記載しています。
49	病院が罹災し機材、電気器具、薬品、手術器具などが使えないときはどうするか？	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-6 被災地における疫病・感染症等の大規模発生について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
50	害虫駆除としてスズメバチ駆除も行ってほしい。 中学校のそばでスズメバチが飛んでいるのを例年、毎日のように見かける。 女王バチの営巣前の4~5月にぶどうジュースや乳酸菌飲料などを使ったトラップを仕掛けてほしい。 つくば市ではスズメバチの対策としては営巣後の場所などいろいろな制限があり、大学、公務員宿舎、公園のそばの自治会は困る。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
51	東日本大震災や西日本豪雨、台風19号、熊本水害、常総市水害など、瓦礫の除去、浸	1件	被災地における疫病や感染症への対策については、P55~P57に記載しています。



	<p>水した家財の片付けや泥かきなどで破傷風などの感染症にもなりやすい。</p> <p>また、ハエや蚊、ガ、ゴキブリも発生しやすい。</p> <p>避難所だけでなく、復興作業中の衛生管理や感染症対策も行ってもらいたい。</p>		
52	<p>避難所運営マニュアルの整備・改定に関する事で、つくば市の国土強靱化計画に記載がなく気になった項目をあげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある人、病気、アレルギー疾患のある人、妊産婦、乳幼児、高齢者、女性、子ども、外国人、性マイノリティなど、避難生活で特に配慮を要することがあるか確認すること</li> <li>・避難所（特別対応可能な場所）福祉避難所の記載</li> </ul>	1件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。</p> <p>いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。</p>
53	<p>中野区の国土強靱化地域計画で記載のある「・（性犯罪や生理用品、体力、トイレ数など）ジェンダー差や要配慮者への対応を考慮した、避難所運営マニュアルの整備・改定に取り組む必要がある。」がなく気になる。</p>	1件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。</p> <p>いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。</p>
54	<p>中野区の国土強靱化地域計画で記載のある「・生活衛生や安全を脅かすスズメバチ・ハクビシン、チャドクガ、イラガ、蚊等の害虫・動物等について防除相談や自己防除の普及啓発を進めるとともに、適切な駆除を推進していく。」</p>	1件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。</p> <p>いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。</p>

	がなく気になる。		
55	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「○避難所では、急激な生活環境の変化や大人数による集団生活の中で、プライバシーや防犯、安全等の面から、弱い立場となる可能性の高い女性、妊産婦、乳幼児、子ども、高齢者、障がい者、疾病患者、外国人等が不安なく避難生活を送れるよう、これらの避難者の視点に立った避難所運営に努める必要がある。」がなく気になる。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
56	夏の熱中症対策、冬のノロウイルス、カビなど感染症対策はどうなのか？	1件	被災地における疫病や感染症への対策については、P55～P57に記載しており、避難生活の環境について関連する施策についてはP58～P60に記載しています。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-7劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
57	災害時のトイレ、災害時の仮設トイレはどうなっているのか。 家庭用管理トイレだけでは限界がある。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
58	東日本大震災のような災害が発生した場合の風呂、トイレなどはどうするのか。夏の場合には衛生面でも困る。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、

			国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
--	--	--	--

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 3-1 「被災による警察機能の大幅な低下等による治安の悪化」について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
59	<p>研究学園中心地区、研究学園地区などの用語が混じっており、研究学園駅なのかつくば駅周辺地区なのかがわからない。</p> <p>また、治安が悪いならその地区に防犯カメラ、設置型防犯防アラーム・非常電話装置などをつけるなど改善すべきである。（公衆電話がなくなった時代なので必要である）</p>	1件	<p>御指摘を踏まえ、表現を修正します。</p> <p>市では防犯対策として、警察と協議しながら防犯カメラの設置を行っております。</p> <p>今後も引き続き警察と連携を図りながら、さまざまな防犯対策を検討します。</p>

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 3-2 市役所の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
60	<p>連休中、深夜など役所が休みの時の災害想定はどうなっているのか。</p> <p>熊本地震は深夜に発生している。</p> <p>指定避難所について、地震被害がないか確認できないと夜間等では対応できないかもしれない。</p>	1件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。</p> <p>いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。</p>
61	<p>市役所が何等かの理由で使用できない場合や被災した場合にはどうするのか。</p>	1件	<p>施設の被災等に備えるための施策については、P61～P62に記載しています。</p>
62	<p>以下の下線部を加筆すること。</p> <p>非常用電源の確保（再掲に関</p>	1件	<p>施策分野に「④産業・エネルギー」を追加します。庁舎を含めた市の施設の非常電源の確保に関する考え方については、P62</p>

<p>しても同様)</p> <p>◆ “非常用電源” について記載があることから、施策分野に「④産業・エネルギー」を追加する。</p> <p>◆ 自家発電や蓄電池等の電源の多重化によるライフラインを確保する。</p> <p>◆ エネルギー供給再開までの市重要施設の燃料備蓄対策(自衛的燃料備蓄)や、平時にも使える分散型エネルギーシステムの導入や啓発に取り組む。</p>	<p>の「非常用電源の確保」で記載しています。</p>
--	-----------------------------

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 4-2 テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要なものに伝達できない事態について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
63	中野区も国土強靱化地域計画で記載のある「リスクシナリオ(4-2) テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態・防災行政無線の放送が聞き取りにくい地域等に対する伝達方法を確保する必要がある。」がなく気になる。	1件	テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態への施策については、P64に記載しています。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 5-1 サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による地域経済の低下について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
64	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「1.1(5-1) 経済活動(サプライチェーンを含む)への甚大な影響の発生	1件	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による地域経済の低下への施策についてはP66に記載しています。

	物流ルートを実際に確保するため、輸送基盤の整備を着実に進める必要がある。また、発災後の迅速な輸送経路啓開に向けて、関係機関と十分に連携・協力する必要がある。」がなく気になる。		
65	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「企業の事業再開に対する支援策として、再建までの一時的な事業スペースの確保支援、施設の再建のための金融支援、取引等あつせん、物流の安定など、すみやかな再建に向けての総合的な対策を展開する必要がある。」がなく気になる。	1件	企業のBCPの策定支援についてはP66に記載しています。
66	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「バックアップのシステムやオフィスの確保、即応した要員の確保、迅速な安否確認など、災害時に短時間で重要な機能を再開し、事業を継続するため、企業のBCP（緊急時企業存続計画又は事業継続計画）への取組を支援する必要がある。」がなく気になる。	1件	企業のBCPの策定支援についてはP66に記載しています。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 5-3 重要な産業施設及び研究機関の損壊、火災、爆発等について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
67	研究所等の事故は、人命には影響がなくてもかなり甚大な被害だと思われる。	1件	P68の「研究機関等との連携」に研究所等の事故について記載しています。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 6-1 電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライ

チェーン等の長期間にわたる機能の停止について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
68	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「(2) 代替性・冗長性等の確保が必要最悪の事態の要因となる災害等に対応するためには、個々の施設の耐災害性などをいかに高めても万全とは言えない。特に、行政機能、産業・エネルギー・情報通信、交通・物流等の分野においては、そのシステム等が一旦途絶えると、その影響は甚大であり、発災時にも機能する非常用電源の確保やバックアップ体制の整備等により、代替性・冗長性を確保する必要がある。」がなく気になる。	1 件	お示しいただいた内容については、現在の国の基本計画からは削除されている項目となります。 非常用電源の確保といった施設の被災等に備えるための施策については、P61～P62 に記載しています。 また、企業の BCP の策定支援についても P66 に記載しています。
69	「再生可能エネルギーの導入」について、以下の下線部を加筆すること。  ◆ <u>施策タイトルを“再生可能エネルギー等の自立・分散型エネルギーの導入”とする。</u>  ◆“太陽光発電等の再生可能エネルギーや蓄電設備(電気自動車等)、 <u>コージェネレーション、家庭用燃料電池</u> の普及に取り組むことにより、災害時の電源確保及び地域の防災力強化を図る。	1 件	御指摘を踏まえ、施策タイトルを修正します。 いただいた御意見については、事業を検討するうえでの参考とさせていただきます。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 7-6 流言飛語等による社会的混乱の発生について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
-----	------	-----	-------

70	茨城県は東海村があるので原子力災害が発生した場合に、風評被害をはじめ、どこまで想定に入れていいのか？	1件	P24に記載しておりますが、自然災害に起因する原子力災害への対応も重要な課題であるが、国の基本計画や県地域計画の動向等を見ながら、今後の取扱いを検討するものとしています。 いただいた御意見については、本計画の見直しの際に、参考にさせていただきます。
71	意識があまりに誤った方向に高まったとき、差別や人権問題が起きかねない。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 8-1 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
72	災害時に発生する大量の災害廃棄物の一時保管には、位置・周辺道路網・被災リスク・面積等を勘案すれば、高エネ研南用地は、その機能を担うことができる。またサステナスクエアに近接しているため、高エネ研南用地を有効に活用することで処理の迅速化も期待できる。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、具体的な事業の検討の際に参考とさせていただきます。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 8-4 地域コミュニティ崩壊等による自主防災体制の衰退・喪失について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
73	「自主防災活動の促進」について、自助による災害時の在宅避難のためには、最低限の	1件	P87の「自主防災活動の促進」は、共助のコミュニティ強化による地域の自主防災力向上を目

	<p>電力の確保が必要であり、停電時発電継続機能付き家庭用燃料電池や太陽光発電等の設置の推進を盛り込むべきである。これら再生可能エネルギーの普及啓発を図ることは、地球温暖化対策ならびにレジリエンスの強化が図れ、住民の災害時における「自助力」の向上ならびに地域で取り組む「共助力」にも寄与すると思われる。</p>		<p>指しています。 いただいた御意見については、事業を検討するうえでの参考とさせていただきます。</p>
74	<p>「防災講習会や研修会」としてやっていただきたい例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署の出前講座で消火器の使い方や救急処置の仕方（心肺蘇生、応急手当、三角巾・パンティストッキングを使った固定、骨折した時の添え木になるものの代用例）、毛布による担架の作り方などの訓練。</li> <li>・サバイバル講座（ペットボトルを使ったろ過、オイル漬け缶を使った明りの取り方、など）</li> <li>・災害備蓄用品（特に食料品）を美味しく、有効的にローテーションさせるメニューの紹介や食事会</li> <li>・使いながら家庭内備蓄する品々の紹介（パンフレットによる啓蒙？）</li> <li>・平時から防災について考えられるオープンハウスの開催</li> </ul>	2件	<p>つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、今後の防災施策の推進にあたり、参考にさせていただきます。</p>
75	<p>中野区の国土強靱化地域計画で記載のある「リスクシナリオ（8-3）</p>	1件	<p>地域コミュニティ崩壊等による自主防災体制の衰退・喪失への施策については、P87 に記載して</p>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町会・自治会等の活動への参加や国際交流を推進するとともに、災害時避難行動要支援者に対する支えあい活動を推進する必要がある。</li> <li>・地域の活動に参加した区民の割合が低く、特に若年層の参加をさらに推進する必要がある。」がなく気になる。</li> </ul>		います。
76	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「災害時における女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人等への対応力を向上するとともに、思いやりや寛容さのある地域づくりを進めるため、コミュニティ強化に係る支援等の取組を充実する必要がある。」がなく気になる。	1件	P64～P65に「避難行動要支援者対策」と「外国人に対する防災対策の充実」について記載しています。また、地域コミュニティ崩壊等による自主防災体制の衰退・喪失への施策については、P87に記載しています。
77	荒川区の国土強靱化地域計画で記載のある「復興まちづくりを進めるためには、住民との連携が重要となることから、発災前の平時において、復興まちづくりを考える地元協議会組織等を立上げ、本協議会の中で将来のまちづくり構想等の話し合いを進める必要がある。」がなく気になる。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。
78	防災意識が低い人の問題をどうするのか。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、国土強靱化に関する各種分野の計画等を推進していく中で、参考にさせていただきます。

○ 別紙1：個別施策分野ごとの重要業績指標（KPI）について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
79	「自己水源の確保」について、災害用井戸の整備目標が個所数になっていますが、全体でどの程度必要とされているうちの程度充足されるかを指標値にすべきです。（他にも、個所数や施設数が目標値になっている項目についても同様）	1件	指標については、おおむね5年後に達成すべき数値を目標としています。 いただいた御意見については、本計画の見直しの際に参考とさせていただきます。
80	「火災情報の収集・伝達体制の確保」について、「つくば市災害・防災メールサービス」がなぜ火災のみ対象なのか、登録すると利用者になんかメリットがあるのか等について、本文中に記載が必要だと思う。	1件	御指摘を踏まえ、つくば市災害・防災メールサービスについて、火災情報だけでなく、防災情報の対象者数についても指標とするよう修正し、P41以降に記載している「災害通知メール」を「つくば市災害・防災メール」に修正します。
81	「河川の整備」について、「河川の改修整備率」が、どの程度の規模の出水を想定した改修計画に対する度合いなのかの記載が必要だと思う。	1件	P99では、総延長に対する整備率で記載しています。 計画については概ね10年に1回程度の確率で発生する洪水を想定しており、P42にその内容を踏まえて記載します。
82	「図上訓練や情報収集・伝達訓練などの防災訓練の実施」について、例えば年間の実施回数を達成目標（KPI）に追加すると良い。	1件	防災訓練については、実施回数を指標化して重要視するよりも、訓練内容をいかに充実させるかが重要であると考えております。 いただいた御意見については、事業を検討するうえでの参考とさせていただきます。
83	新型コロナワクチン接種も指標値に含めてはいかがか。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、

			担当部署と情報を共有します。
--	--	--	----------------

○ 別紙2：事業の個別内容一覧について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
84	事業リストの中で、目標とする事業期間の記載がない事業については、熟度が高まった段階で表に含めるのがよい。	1件	事業期間が決定していない事業であっても、事業の概要が決定しているものについては、本計画に記載するようにしています。 いただいた御意見については、本計画の見直しの際に参考とさせていただきます。

○ 計画全体について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
85	本文中に唐突に「KPI」が出てきますが、初出のところに「KPI（Key Performance Indicator：主要な達成度評価指標）」と注釈を入れてはいかがか。	1件	御指摘を踏まえ、「KPI」という単語については「個別施策の指標」に修正します。
86	ICT部門のBCPの策定、サプライチェーン、自立・分散型エネルギーなどわかりにくい。	2件	御指摘を踏まえ、用語集を作成して別紙3として追加します。
87	中野区の国土強靱化地域計画で記載のある「・畜犬登録と狂犬病予防接種の実施徹底や、犬・猫等ペットの正しい飼い方・しつけ方の啓発推進等により、咬傷被害や飼い主による飼養放棄を撲滅し、ペット飼養に対する地域の理解を促進していく。」がなく気になる。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、担当部署に情報を共有させていただきます。
88	不法採石、土砂投棄など人為的な山崩れ山面崩壊についてはどうするのか。	1件	本計画は、大規模自然災害を前提としております。

	桜川市でも採石場ごみ処理場などで大規模爆発事故が起きている。		
89	温暖化など気象変動が過去のものの想定範囲で判断できるか不明である。	1件	国の指針やガイドライン等の変更に合わせて、本計画の見直しをする際に参考とさせていただきます。
90	<p>全ての災害を包括していきなり「事前に備えるべき目標」からまとめるよりも、つくば市内で起こり得る災害別（地震、台風、水害、火災、竜巻等）に以下の項目について一覧にして整理した上で「事前に備えるべき目標」があると、より市民にもわかりやすい計画になる。</p> <p>(1) その災害時に起こり得るリスク（起きてはならない最悪の事態）  (2) 脆弱性の分析  (3) そのリスクが起こらないようにするための対策  (4) 対策していてもリスクが起こってしまったときの対策</p> <p>特に、(4)に関しては今回の計画案から抜け落ちている。どんなに対策していてもリスクが起こってしまうこともあり、そもそも計画した後すぐに全てのリスク対策が完了するわけでもないので、その前に大規模災害が起こってしまったときの、対策が不完全な状態でも被害を最小限に抑</p>	1件	災害への対応方法については、地域防災計画の改定の際に参考とさせていただきます。

	えるための対応も考えておくべきである。		
91	再掲が頻出する目標別の表形式での取りまとめでは、重点的に対応すべき脆弱性・対応方策が分からない。日標—(脆弱性—対応方策)をツリー図で整理し、目標により多く対応できる施策を明らかにしていただきたい。(もしくは、星取り表)	1件	本計画は、リスクシナリオごとに関連する施策を明示できるようにまとめています。 いただいた御意見については、本計画の見直しの際の参考とさせていただきます。
92	地域における国土強靱化を推進するため、高エネ研南用地は高いポテンシャルを有している。災害時に活用出来るよう、民間売却ではなく公的所 有として、平時の有効な利活用方法を検討すべきである。災害時の大規模避難所として活用出来るアリーナ施設や、災害時の衛生環境を維持するための温浴施設、車中泊対応施設や、災害時において炊き出しが行えるような大規模調理施設を持った道の駅など、有事を前提とした大規模施設整備を推進すべきである。	1件	つくば市国土強靱化地域計画は、本市の国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針を示すものと考えます。 いただいた御意見については、具体的な事業の検討の際に参考とさせていただきます。

■ 修正の内容

○ 表紙について

修正前	修正後
表紙 タイトル つくば市国土強靱化地域計画	つくば市国土強靱化地域計画

※パブリックコメントによるものではありませんが、漢字の記載に誤りがあったため、修正します。

○ 第1章 計画策定の趣旨、位置づけについて

修正前	修正後
P 1 1 計画策定の趣旨 近年、…、毎年のように発生する台風・豪雨災害等の大規模災害が発生しており、	近年、…、毎年のように_____台風・豪雨災害等の大規模災害が発生しており、
P 1 1 計画策定の趣旨 本計画は、基本計画及び県地域計画に基づき、…計画的に実施するため、…計画を策定するものである。	本計画は、基本計画及び県地域計画に基づき、…計画的に実施するものである。

○ 第1章 計画策定の趣旨、位置づけについて

修正前	修正後
P 2 2 計画の位置づけ (2) 市の各種計画との関係 図2 本計画の位置づけ	図2 本計画の位置づけ (記載されている各分野別計画以外の計画等についても、本計画の傘下となるよう表現を改めます)

※パブリックコメントによるものではありませんが、図の表現がわかりにくいため、修正します。

○ 第2章 本市の地域特性について

修正前	修正後
P 4	

<p>1 本市の位置と地勢等 (3) 気候 本市の気候は…、年間平均気温が13.8度と…、年間降水量は、1,283mmである。冬季における降雪は2～3回程度で生活にはほとんど影響を及ぼすことはない。</p>	<p>本市の気候は…、年間平均気温が14.3度と…、年間降水量は、1,326mmである。冬季における降雪は2～3回程度である。</p>
<p>P4 1 本市の位置と地勢等 (3) 気候 図4 (1981年から2010年までの平均)</p> <p>出典：気象庁『過去の気象データ_____』をもとに作成</p>	<p>図4 (1991年から2020年までの平均)</p> <p>出典：気象庁『過去の気象データ(つくば(館野))』をもとに作成(グラフを最新データに更新します)</p>
<p>P8 4 社会資本の老朽化 昭和38年(1963年)に筑波研究学園都市の建設が…。その後も昭和50年(1975年)代にかけ、</p>	<p>昭和38年(1963年)に筑波研究学園都市の建設が…。その後も昭和50年代(1975年～1984年)にかけ、</p>
<p>P18 5 本市における災害リスク(3) 首都直下地震発生時の首都圏への広域的バックアップ体制 都心南部直下地震発生時の…想定されている。_____</p>	<p>都心南部直下地震発生時の…想定されている。 被災した都心部へのバックアップとして、職員の派遣や物資の提供が期待されている。また、自衛隊やインフラ関係機関をはじめとする様々な支援部隊の後方拠点や応援物資の集配拠点が必要とされている。</p>

○ 第2章 本市の地域特性について

修正前	修正後
P6～17	

表 1、表 2、表 8	表 1、表 2、表 8 (内容に変更はありませんが、項目行の色を水色に統一します)
P10 5 本市における災害リスク (1) 表 4 の想定地震 想定地震 ①茨城県南部の地震 (茨城県南部) ②茨城・埼玉県境の地震 (茨城・埼玉県境)	表 4 の想定地震 想定地震 ①茨城県南部の地震 ②茨城・埼玉県境の地震
P18 5 本市における災害リスク (3) 首都直下地震発生時の首都圏への広域的バックアップ体制 図 16 都心南部直下地震における震度分布図	図 16 都心南部直下地震における震度分布図 (凡例を大きくします)
P19 5 本市における災害リスク (4) 風水害 1) 洪水浸水想定区域	5 本市における災害リスク (4) 風水害 1) 洪水 (洪水浸水想定区域)
P20 5 本市における災害リスク (4) 風水害 2) 土砂災害 図 18 土砂災害警戒区域等の位置 凡例 土石流特別警戒区域 土石流警戒区域 急傾斜特別警戒区域 急傾斜警戒区域	5 本市における災害リスク (4) 風水害 2) 土砂災害 (土砂災害警戒区域等) 図 18 土砂災害警戒区域等の位置 凡例 土砂災害特別警戒区域 (土石流) 土砂災害流警戒区域 (土石流) 土砂災害特別警戒区域 (急傾斜) 土砂災害警戒区域 (急傾斜)
P21 5 本市における災害リスク (4) 風水害 3) 過去の災害履歴 表 10 主な災害履歴	5 本市における災害リスク (4) 風水害 3) 風水害の履歴 表 10 本市の風水害の履歴

※パブリックコメントによるものではありませんが、文章や表の内容が分かりや



すいように表現を修正します。

○ 第3章 国土強靱化地域計画の基本的な考え方について

修正前	修正後
P23 1 国土強靱化の基本目標 また、高度経済成長期以降に…維持していく必要がある。 _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____	また、高度経済成長期以降に…維持していく必要がある。 国の国土強靱化年次計画 2021（令和3年度（2021年度））では、社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進めるため、「グリーンインフラの推進」が示されている。本市においても、今後の国土強靱化においてグリーンインフラを推進していく必要がある。

○ 第4章 脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の考え方について

修正前	修正後
P25 1 「事前に備えるべき目標」と「起きてはならない最悪の事態」の設定 表11 リスクシナリオの設定 1-2 密集市街地 _____ や… 多数の死傷者の発生 2-5 医療施設…、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺	1-2 建物の密集している地域や… 多数の死傷者の発生 2-5 医療施設… _____ _____ による医療機能の麻痺

○ 第4章 脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の考え方について

修正前	修正後
P27 2 脆弱性の分析の考え方 図20 _____ 検討の流れ	図20 脆弱性の分析における検討の流れ

※パブリックコメントによるものではありませんが、図の説明文がわかりづらかったため、修正します。

○ 第4章 脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の考え方について

修正前	修正後
P30 7 重点化するリスクシナリオの選定 表 14 リスクシナリオごとの重点化すべき施策群（重点プログラム） 1-2 <u>密集市街地</u> や… 多数の死傷者の発生	1-2 <u>建物の密集している地域</u> や… 多数の死傷者の発生

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-1 地震に伴う住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の直接死や負傷者の発生について

修正前	修正後
P33 大規模盛土造成地の耐震化対策 <脆弱性の分析> 市内にも、大規模盛土造成地が点在しており、地震災害時、滑動崩落により多数の甚大な宅地被害が発生するおそれがある。	<脆弱性の分析> 市内にも、大規模盛土造成地が点在しており、地震災害時、滑動崩落により多数の甚大な宅地被害が発生するおそれがある。 <u>大規模盛土造成地の所在については、ホームページ上に公開している。</u>
P33、73、80（再掲も含む） 下水道施設の耐震化 <脆弱性の分析> ・市内の下水道施設は、…が必要な状況である。 ・耐震化が不十分で下水道施設が損壊すると道路上に汚水が溢れ、…さらに大きくなるおそれがある。	<脆弱性の分析> ・市内の下水道施設は、…が必要な状況である。 <u>耐震化が不十分で下水道施設が損壊すると道路上に汚水が溢れ、…さらに大きくなるおそれがある。</u>
<リスクへの対応方策> 「つくば市下水道総合地震対策計画」に基づき、 <u>下水道が最低限必要とする流下機能を地震時においても最低限確保することを目的とする。</u> また、 <u>地域防災拠点等をつなぐ管路</u>	<リスクへの対応方策> 「つくば市下水道総合地震対策計画」に基づき、 <u>地域防災拠点等をつなぐ管路の</u>

<p>の流下機能を確保するとともに、緊急輸送道路下の埋設管路の被災により、通行止め等の重大な交通障害を及ぼさないようする。これらの下水道施設について耐震補強を実施する。</p>	<p>流下機能を確保するとともに、緊急輸送道路下の埋設管路の被災により、通行止め等の重大な交通障害を及ぼさないようする。これらの下水道施設について耐震補強を実施する。</p>
<p>P34、74、81（再掲も含む） 下水道施設の改築更新 ＜脆弱性の分析＞ <u>研究学園都市エリアの下水道施設</u>については、…全地区が供用開始された。<u>周辺地区の整備</u>は、…進展している状況にある。</p>	<p>＜脆弱性の分析＞ <u>筑波研究学園都市建設法に定められた区域の下水道施設</u>については、…全地区が供用開始された。<u>上記以外の地区の整備</u>は、…進展している状況にある。</p>
<p>P35、47、49、52、54、67、70、75（再掲も含む） 道路の整備 ＜リスクへの対応方策＞ 災害時の輸送能力を確保するため、…を図る。<u>一方、首都圏の環状の連絡機能を果たす首都圏中央連絡自動車道の整備を促進し、常磐自動車道や首都圏中央連絡自動車道と広域幹線道路により格子状の広域交通網を構築する。</u></p>	<p>P35、48、50、53、55、67、70、75（再掲も含む） ＜リスクへの対応方策＞ 災害時の輸送能力を確保するため、…を図る。<u>また、高速道路及び広域幹線道路としての国・県道は、災害発生時に救援・支援活動や物資輸送活動等を円滑に行うため、重要な役割を担うことから、首都圏中央連絡自動車道の整備促進により、常磐自動車道や広域幹線道路と合わせて格子状の広域交通網が構築されるよう、事業主体に対し継続した要望活動を実施する。</u></p>
<p>P36 公園施設長寿命化計画に基づく<u>遊具改新</u></p>	<p>公園施設長寿命化計画に基づく<u>施設改新</u></p>

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-1 地震に伴う住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の直接死や負傷者の発生について

修正前	修正後
P34、80（再掲も含む） 空家等の対策 <リスクへの対応方策> 管理不全な…適宜更新を行う。また、 <u>空き家対策総合支援事業（国庫補助）</u> を活用し事業を推進する。	<リスクへの対応方策> 管理不全な…適宜更新を行う。また、 <u>空き家対策総合支援事業や空き家再生等推進事業などの国庫補助</u> を活用し事業を推進する。

※パブリックコメントによるものではありませんが、事業名に不足があったため、追記します。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-2 「密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生」について

修正前	修正後
P37 1-2 <u>密集市街地</u> や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生	1-2 <u>建物の密集している地域</u> や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生
P37、77（再掲も含む） 防火対策 <脆弱性の分析> 平成28年（2016年）に発生した糸魚川市の大規模火災では、コンロの消し忘れにより出火し、また、初期消火がされることもなく住宅や店舗など147棟が焼け、出火から鎮火までに30時間を要した。建物が密集している市街地等で火災が発生した場合、大規模火災になりやすく、多くの死傷者が発生するおそれがあり、早い発見と早い消火が重要であるものの、市民の防火意識の低下によって火災被害の拡大につながるおそれ	<脆弱性の分析> 建物の密集している地域や不特定多数が集まる施設で火災が発生した場合は、大規模火災になりやすく、多くの死傷者が発生する恐れがあり、早期発見及び迅速な初期消火が重要であるため、市民や施設関係者の防火意識の高揚を継続して図ることにより、火災による延焼及び被害の拡大が軽減される。

がある。 <リスクへの対応方策> 市民に対する住宅用火災警報器の設置促進を図るほか、火災予防に係る各種啓発活動や消防訓練を通して、市民に自主的な火災予防対策の向上を促すとともに、消火器の取扱方法、消防機関への早期通報及び迅速な避難方法を実践的に指導することにより、日常的な市民の防火意識の高揚を図る。	<リスクへの対応方策> 市民に対しては、住宅用火災警報器の設置促進を図り、また、市民や施設関係者に対しては、火災予防の各種啓発活動や消防訓練を通して、火災予防対策の向上、初期消火、消防機関への早期通報及び適切な避難方法を継続的に指導することにより、市民等に対する火災予防の重要性について周知徹底を図る。
--	--

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-3 「突発的又は広域かつ長期的な市街地の浸水及び暴風・竜巻による多数の死傷者の発生」について

修正前	修正後
P39 流域治水協議会への参加 <脆弱性の分析> 今後、気候変動や社会動向の変化（人口減少、Society 5.0）に応じていく必要がある。 <リスクへの対応方策> 令和1年（2019年）東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、	<脆弱性の分析> 今後、気候変動や社会動向の変化に応じていく必要がある。 <リスクへの対応方策> 気候変動等による水害の激甚化・頻発化に備え、
P40、50、58（再掲も含む） 多目的広場の整備 <リスクへの対応方策> 救援部隊の宿营地等の…を整備する。	P40、51、59（再掲も含む） <リスクへの対応方策> 救援部隊の宿营地等の…の整備を検討する。

P41、43、63、64、65、83、84（再掲も含む） 災害情報の収集・伝達体制の確保 <脆弱性の分析> ICT 部門の BCP の策定は令和 4 年（2022 年）に完了予定であり、市では策定中である。	<脆弱性の分析> ICT 部門の BCP を策定中であり、令和 4 年（2022 年）に完了予定である。
P41、43、63、64、65、83、84（再掲も含む） 災害情報の収集・伝達体制の確保 <リスクへの対応方策> 防災関連設備（防災行政無線、緊急速報メール、 <u>災害通知メール</u> 、 <u>防災アプリ</u> 及び…を行う。	<リスクへの対応方策> 防災関連設備（防災行政無線、緊急速報メール、 <u>つくば市災害・防災メール</u> 、 <u>防災アプリ</u> 及び…を行う。
P42 河川の整備 <脆弱性の分析> 八幡川（普通河川）の護岸整備が未整備な部分において、台風や集中豪雨等により氾濫が発生する可能性がある。	<脆弱性の分析> 八幡川（普通河川）の河川改修事業が未着手となっている区間において、台風等の洪水により氾濫が発生する可能性がある。
<リスクへの対応方策> 台風や集中豪雨等による普通河川の氾濫を防止するため、八幡川の護岸整備を計画的に進める。	<リスクへの対応方策> 台風等による河川の氾濫を防止するため、概ね 10 年に 1 回程度の確率で発生する洪水を想定した河川改修事業を計画的に進める。

○ 第 5 章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 1-2 「密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生」及び 1-3 「突発的又は広域かつ長期的な市街地の浸水及び暴風・竜巻による多数の死傷者の発生」について

修正前	修正後
P37～P42 <脆弱性の <u>評価</u> >	<脆弱性の <u>分析</u> >

※パブリックコメントによるものではありませんが、「脆弱性の評価」という表現を「脆弱性の分析」に統一します。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-1「被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関する物資・エネルギー供給の停止について

修正前	修正後
P45 1 行政機能/消防/防災教育等②住宅・都市・住環境③保健医療・福祉⑤情報通信・交通・物流⑩老朽化対策	①行政機能/消防/防災教育等②住宅・都市・住環境③保健医療・福祉④産業・エネルギー⑤情報通信・交通・物流⑩老朽化対策
P45	<p>非常用電源の確保</p> <p><b>【施策分野①、④】</b></p> <p>&lt;脆弱性の分析&gt;</p> <p>・平成30年(2018年)北海道胆振地方東部地震により、北海道全域に及ぶ大規模停電が発生した。ブラックアウトから概ね全域に供給できるまで45時間程度を要した。</p> <p>・市の公共施設における非常用電源整備数は5件のみで、総人口と比較すると整備件数が少ない。非常用電源の確保が不十分なため、応急活動・断水・情報伝達に大きな支障をきたし、死傷者の増加に影響する可能性がある。</p> <p>&lt;リスクへの対応方策&gt;</p> <p>・災害時における市民生活を維持できるようにするため、公共施設において停電時にも必要最低限の機能維持を目指す。</p> <p><b>【所管課】</b></p> <p>スタートアップ推進室、管財課、スポーツ施設整備室、文化芸術課、障害福祉課、高齢福祉課、健康増進課、こども育成課、こども政策課、幼児保育課、観光推進課、公園・施設課、環境衛生課、サステナスクエ</p>



	ア管理課、上下水道総務課、健康教育課、学び推進課、総合教育研究所、文化財課、中央図書館、消防総務課、教育施設課
P45	<p>福祉施設等におけるエネルギーの供給源の安定化</p> <p><b>【施策分野④】</b></p> <p>&lt;脆弱性の分析&gt;</p> <p>・福祉避難所に指定されている社会福祉施設は、災害発生後に要配慮者の受入れが困難になり、要配慮者の生活支援に支障をきたすおそれがある。また、福祉施設には人工呼吸器等の医療機器を使用している者もいるため、災害発生時に停電した場合にはその機器の機能確保が困難になることが予想される。</p> <p>&lt;リスクへの対応方策&gt;</p> <p>災害発生時の停電を回避するため、福祉避難所として協定を結んでいる施設等に対して、発電機の購入促進を図る。</p> <p><b>【所管課】</b></p> <p>社会福祉課</p>
P45	P46
<p>防災倉庫の整備</p> <p>&lt;リスクへの対応方策&gt;</p> <p>災害用備蓄や国・他の機関からの…を整備する。</p>	<p>防災倉庫の整備</p> <p>&lt;リスクへの対応方策&gt;</p> <p>災害用備蓄や国・他の機関からの…の整備を検討する。</p>

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-5 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺について

修正前	修正後
P53 2-5 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺	P54 2-5 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶による医療機能の麻痺

※パブリックコメントによるものではありませんが、医療機関のエネルギー対策については施策の該当がないため、タイトルを変更します。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 2-6 被災地における疫病・感染症等の大規模発生について

修正前	修正後
P56 市の衛生用品等の備蓄の見直し【再掲】 <脆弱性の分析> ・現在、つくば市では、避難所対策としてマスク及び消毒アルコールの備蓄は、市の定めた目標に対して100%を満たしている。しかし、現在も感染症が収束していない状況下である。備蓄品目や備蓄量の過不足については不明確な部分もあるため、今後の動向を踏まえて充実していかなければならない。 ・また、避難所は共同生活となるため、感染症が蔓延する可能性が高い。感染症対策における避難所の備蓄が不足していると、避難所内でクラスター感染により感染者が増大するだけでなく、医療崩壊へと繋がるおそれもある。 <リスクへの対応方策> パンデミックが起きた場合の感染症	P57 <脆弱性の分析> 衛生用品や感染症予防対策のための備蓄品が不足し、避難所において、感染症が発生・拡大する。 <リスクへの対応方策> 感染症拡大を防ぐため、備蓄品の種類や数量の見直しを行う。

拡大を防ぐため、衛生用品等の備蓄 を見直す。	
---------------------------	--

※パブリックコメントによるものではありませんが、再掲の内容に誤りがあったため、修正します。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 3-1 被災による警察機能の大幅な低下等による治安の悪化について

修正前	修正後
P61 防犯対策の充実 <脆弱性の分析> 都市化の進展による…よれば、その多くが <u>研究学園中心地区</u> で発生している。研究学園地区の犯罪発生件数を踏まえると、…DVや避難所や仮設住宅など…おそれもある。	<脆弱性の分析> 都市化の進展による…よれば、その多くが <u>研究学園駅やつくば駅周辺</u> で発生している。市内の犯罪発生件数を踏まえると、…DVや避難所・仮設住宅など…おそれもある。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 3-2 市役所の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下について

修正前	修正後
P61 ①行政機能/消防/防災教育等_____ ⑧リスクコミュニケーション⑩官民連携	P62 ①行政機能/消防/防災教育等④産業・エネルギー⑧リスクコミュニケーション⑩官民連携

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 3-2 市役所の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下について

修正前	修正後
P62 非常用電源の確保 _____ 【施策分野①】	P63 非常用電源の確保 <b>【再掲】</b> 【施策分野①、④】

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 3-2 市役所の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下について

修正前	修正後
P62、86 国の被災市区町村応援職員確保システムによる連携体制の整備	

<p>&lt;リスクへの対応方策&gt; 『災害マネジメント総括支援員 (General Adviser for Disaster Management、GADM)』をはじめとする 総括支援チームにより、避難所運営 や罹災証明書の交付等の災害対応業 務を支援することや被災市区町村が 行う災害マネジメントを総括的に支 援することが求められているため、 市では連携体制等を整備しておく。</p>	<p>&lt;リスクへの対応方策&gt; 『災害マネジメント総括支援員 (General Adviser for Disaster Management、GADM)』をはじめとする 総括支援チーム等を活用し、避難所 運営や罹災証明書の交付等の災害対 応業務を円滑に実施できるよう、茨 城県や県内外の自治体等との連携体 制を強化する。</p>
--	--

※パブリックコメントによるものではありませんが、記載内容に誤りがあったため修正します。

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 4-1 防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止について

修正前	修正後
P62 ①行政機能/消防/防災教育等 ⑤情報通信・交通・物流	P63 ①行政機能/消防/防災教育等④産業・エネルギー⑤情報通信・交通・物流
P63 非常用電源の確保【再掲】 【施策分野①】	P64 非常用電源の確保【再掲】 【施策分野①、④】

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 6-1 電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LP ガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能の停止について

修正前	修正後
P71 福祉施設等におけるエネルギーの供給源の安定化	福祉施設等におけるエネルギーの供給源の安定化【再掲】
P71 再生可能エネルギーの導入 【施策分野②】	再生可能エネルギー等の自立・分散型エネルギーの導入 【施策分野②、④】
P72 非常用電源の確保【再掲】 【施策分野①】	非常用電源の確保【再掲】 【施策分野①、④】

○ 第5章脆弱性の分析及びリスクへの対応方策の結果 7-4 有害物質の大規模拡散・流出による被害の拡大について

修正前	修正後
P82 民間建築物等の耐震化【再掲】	民間建築物等の耐震化

※パブリックコメントによるものではありませんが、既出の施策ではないため、【再掲】ではなく新規の施策に修正します。

○ 第6章 計画の進捗と進捗管理について

修正前	修正後
<p>P90</p> <p>2 計画の推進期間及び見直し 今後の国土強靱化を取り巻く…推進する。また、施策の進捗状況等に応じて、<u>KPI</u>や取組等を更新する。</p>	<p>今後の国土強靱化を取り巻く…推進する。また、施策の進捗状況等に応じて、<u>個別施策の指標</u>や取組等を更新する。</p>
<p>P90</p> <p>図 22 PDCA サイクル Check 結果の評価 ・施策の進捗状況により <u>重要業績指標</u>等により評価</p>	<p>図 22 PDCA サイクル Check 結果の評価 ・施策の進捗状況により <u>指標</u>等により評価</p>

○ 別紙 1：個別施策分野ごとの重要業績指標（KPI）について

修正前	修正後
P90 個別施策分野ごとの重要業績指標 (KPI)	個別施策の指標

○ 別紙 1：個別施策分野ごとの重要業績指標（KPI） 1 行政機能/消防/防災教育等について

修正前	修正後
P93	<p>医療関係者等の連携強化</p> <p>&lt;指標の名称&gt;</p> <p>医療介護、福祉関係者の意見交換会、ケア会議</p> <p>&lt;指標（現状）&gt;</p> <p>38回（R1年）</p> <p>&lt;指標（目標）&gt;</p> <p>50回（R6年）</p> <p>&lt;担当課&gt;</p> <p>地域包括支援課</p> <p>&lt;根拠&gt;</p> <p>第2期つくば市戦略プラン（Ⅱ-1-④）</p> <p>&lt;主な取組や事業&gt;</p> <p>地域ケア会議推進事業【地域包括支援課】</p>

※パブリックコメントによるものではありませんが、指標に漏れがあったため、追記します。

○ 別紙 1：個別施策分野ごとの重要業績指標（KPI） 5 情報通信・交通・物流について

修正前	修正後
P97 都市再生整備計画事業	都市構造再編集中支援事業

※パブリックコメントによるものではありませんが、事業名に誤りがあったため、事業名を修正します。

○ 別紙1：個別施策分野ごとの重要業績指標（KPI） 5 情報通信・交通・物流について

修正前	修正後
P97 火災情報の収集・伝達体制の確保 <指標（目標）> 10,500人（R8年）	火災情報の収集・伝達体制の確保 <指標（目標）> 8,000人（R8年）

※パブリックコメントによるものではありませんが、指標の目標値に誤りがあったため、目標値を修正します。

○ 別紙1：個別施策分野ごとの重要業績指標（KPI） 5 情報通信・交通・物流について

修正前	修正後
P97	P98 災害情報の収集・伝達体制の確保 <指標の名称> つくば市災害・防災メールサービスの登録者数 <指標（現状）> 4,784人（R2年） <指標（目標）> 8,000人（R8年） <担当課> 危機管理課 <根拠> つくば市災害・防災メールサービスホームページ

○ 別紙2：事業の個別内容一覧について

修正前	修正後
P106 【道路整備課】 7 都市再生整備計画事業	7 都市構造再編集中支援事業

※パブリックコメントによるものではありませんが、事業名に誤りがあったため、事業名を修正します。



○ 別紙2：事業の個別内容一覧について

修正前	修正後
P107 <b>【住宅政策課】</b>	<u>NO. 2</u> <u>&lt;事業名&gt;</u> <u>空家等の適正管理及び有効活用事業</u> <u>&lt;事業の概要&gt;</u> <u>管理不全な空家等への行政指導等の</u> <u>実施及び空き家の有効活用を促進</u> <u>し、定住の促進と地域の活性化を図</u> <u>る。</u> <u>&lt;全体事業費&gt;</u> <u>＝</u> <u>&lt;事業期間&gt;</u> <u>事業実施中</u> <u>&lt;地域計画期間満了時の目標&gt;</u> <u>＝</u> <u>&lt;実施主体&gt;</u> <u>市</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、事業の個別内容一覧に記載漏れがあったため、修正します。

○ 計画全体について

修正前	修正後
P108 以降	<p>別紙 3：用語集</p> <p><u>あ行</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>アンブレラ計画</u> 国土強靱化地域計画は、国土強靱化基本法第 13 条に基づき、都道府県又は市町村が定めることができる計画で、当該都道府県又は市町村等の区域における国土強靱化に係る様々な分野の計画等の指針となるもの。</li> <li>・ <u>維持管理指数 MCI</u> 路面の健全度を表す指標のこと。MCI が 3.0 以下となると、「早急に補修が必要」という管理水準となる。</li> <li>・ <u>インフラ</u> 道路、鉄道、上下水道、電力網、通信網などの社会基盤のこと。</li> <li>・ <u>液状化</u> 水を多く含んだ緩い砂地盤が地震時の揺れによって、地盤から水や砂が噴き出したり、地盤が液体のようになって支持力を失い、そのために建物が傾いたり、埋設管路などが浮き上がったり、さらに道路の陥没などの現象が生じること。</li> <li>・ <u>沿道建築物</u> 建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、都道府県又は市町村が地震時に通行を確保すべき道路とし</li> </ul>

	<p>て指定する緊急輸送道路等の沿道にある建築物で、倒壊した場合において、前面道路の過半を閉塞する恐れのある建築物（高さ6mを超えるもの）のこと。</p> <p>か行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 滑動崩落</li> </ul> <p>造成地において、地震時に盛土が動いたり、崩れたりする現象のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強震動生成域</li> </ul> <p>断層面の中で特に強い地震波（強震動）を発生させる領域のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急輸送道路</li> </ul> <p>災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車国道や一般国道及びこれらを連絡する幹線的な道路のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グリーンインフラ</li> </ul> <p>社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進める取組のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国土強靱化基本法</li> </ul> <p>「強くてしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法（平成25年法律第95号）」の略称のこと。東日本大震</p>
--	---

	<p>災の教訓を踏まえ、必要な事前防災及び減災その他迅速な復旧復興に資する施策を総合的かつ計画的に実施することなどを目的に、平成 25 年（2013 年）12月に制定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>洪水浸水想定区域 水防法に基づき、想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域のこと。対象となる河川は、管理者である国土交通省や都道府県が指定を行う。</li> <li>さ行 災害拠点病院 災害発生時に災害医療を行う医療機関を支援する病院のこと。災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度の診療機能と被災地からの重症傷病者の受入れ機能、市域を超えた広域搬送への対応機能、自己完結型の医療救護チームの派遣機能、地域の医療機関への応急用資器材の貸出し機能などを有する。</li> <li>災害廃棄物 地震や津波、洪水などの災害に伴って発生する廃棄物のこと。倒壊・破損した建物などがれきや木くず、コンクリートなどをいう。</li> <li>災害マネジメント総括支援員（General Adviser for Disaster Management、GADM） 被災市町村の首長等に対して、災害対策に関するノウハウの提供や管理</li> </ul>
--	---

	<p>マネジメントに対する支援を行う者のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>サプライチェーン</u> 製造した製品やサービスが消費者の手に届くまでの全プロセスのつながりのこと。</li> <li>・ <u>水防法</u> 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）は、洪水、雨水出水、津波又は高潮に際し、水災を警戒し、防御し、これによる被害を軽減し、公共の安全を保持することを目的として昭和 24 年（1949 年）に制定された法律のこと。</li> <li>・ <u>脆弱性</u> 大規模自然災害等が発生した場合に、最悪の事態となり得る現状の問題点や課題のこと。</li> <li>・ <u>ソーシャルディスタンス</u> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、「対人距離の確保」を呼びかける言葉のこと。</li> </ul> <p>た行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>大規模盛土造成地</u> 宅地を造成する際に、谷や沢、傾斜地を大規模に盛土して造成した土地のこと。</li> <li>・ <u>チェーンメール</u> 情報の出所がわからない、転送を繰</li> </ul>
--	--

	<p>り返していく途中で情報の内容が 変されることがある等が原因で、 違った情報・不確実な情報を拡散し てしまうことになる迷惑メールのこ と。</p> <p>・ <u>地籍調査</u> 国土調査のうちの一つで、土地一筆 ごとの所有者、地番、地目、境界を 確認するとともに、境界の測量、面 積の測定を行い、地図（地籍図）と 簿冊（地籍簿）を作成し、土地を明 確化するための調査のこと。</p> <p>・ <u>筑波研究学園都市建設法に 定められた研究学園地区</u> 上沢、大穂、立原、南原、花畑、西 沢、旭、天王台、天久保、吾妻、竹 園、千現、並木、梅園、北郷、西 原、八幡台、春日、東新井、二の 宮、小野川、松代、大わし、藤本、 観音台、長峰、東、稲荷前、高野 台、牧園、池の台、松の里、西の沢 及び若葉にかかる区域のこと。</p> <p>・ <u>つくば市地域防災計画</u> 災害対策基本法（昭和 36 年法律第 223 号）第 42 条及びつくば市防災会 議条例第 2 条の規定に基づき作成す るもの。災害に関して、地方公共団 体、その他の公共的機関等がその有 する機能を発揮して行う対策の基本 を定めている。</p> <p>・ <u>つくば市都市計画マスター プラン 2015</u></p>
--	---

	<p>市の基本的なまちづくりの指針である「つくば市未来構想」に基づき、都市計画区域の長期的な視点にたった都市の将来像である「研究学園都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即した内容で、つくば市における各種の都市計画を定めていくための指針となるもの。</p> <p>・ <u>土砂災害防止法</u> 「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（平成 12 年法律第 57 号）」の略称。土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域についての危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等のソフト対策を推進しようとして平成 13 年（2001 年）4 月 1 日に施行された法律のこと。</p> <p>・ <u>土石災害（特別）警戒区域</u> 土砂災害防止法に基づき、土石流、地すべり、がけ崩れの各事象に対し、県知事が指定する警戒区域（イエローゾーン）と特別警戒区域（レッドゾーン）のこと特別警戒区域に指定された場合には、住宅の新築・改築では建築確認による安全の審査、宅地分譲等の特定開発行為には、県の許可が必要となる。</p> <p>は行</p> <p>・ <u>破壊開始点</u> 断層面の中で最初に破壊が開始する</p>
--	---

	<p><u>位置。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>ハザードマップ</u> 洪水や土砂災害等の自然災害に対して、被害が予測される区域および避難地等が記載されている地図のこと。本市では、つくば市総合防災ガイド・マップ（令和2年（2020年）4月）を作成している。</li> <li>・ <u>パンデミック</u> 感染症の世界的大流行のこと。</li> <li>・ <u>避難確保計画</u> 水害や土砂災害が発生するおそれがある場所における施設利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な防災体制や避難誘導などに関する事項を定める計画のこと。水防法・土砂災害防止法の改正により、洪水浸水想定区域及び土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設の管理者等は、避難確保計画の作成が義務となっている。</li> <li>・ <u>ブラックアウト</u> 広域における大規模な範囲で停電が発生すること。</li> <li>・ <u>防災井戸</u> 災害時に断水した際においても、利用できる井戸のこと。</li> <li>・ <u>防災行政無線</u> 市町村が整備する防災関係機関への連絡や、住民へ防災情報を伝達する</li> </ul>
--	---



無線通信システムのこと。
ま行
・ <u>モーメントマグニチュード</u>
「震源における断層運動の大きさ」
を反映した指標のこと。
や行
・ <u>ユニバーサルデザイン</u>
年齢や性別、身体能力、国籍などに
かかわらず、多様な人々の要求を広く
考慮し、誰もが安全、快適、安心
に暮らせる環境や公共施設を計画・
実行する考え方のこと。
・ <u>要配慮者</u>
高齢者、障害者、乳幼児などの特に
配慮を要する者のこと。
ら行
・ <u>ライフサイクルコスト</u>
製品や構造物などの計画・設計・施
工から維持管理及び最終的な解体・
廃棄までに必要な費用の総額のこ
と。
・ <u>ライフライン</u>
生活・生命を維持する市民生活の基
盤となる水道・電気・ガス・通信・
交通などの地域生活を支えるシステ
ムの総称のこと。
・ <u>リスクコミュニケーション</u>
関係者間で事前に想定されるリスク
に関する正確な情報を共有し、対話
を通じて、問題についての理解を深

	めること。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>流通備蓄</li> </ul>
	流通段階にある商品を、災害時に備蓄品として活用すること。
	<u>B</u>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>BCP</li> </ul>
	事業継続計画（Business Continuity Plan）の略。災害時に人、物、情報など利用できる資源に制約がある状況下において、優先的に実施すべき業務（非常時優先業務）を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保などをあらかじめ定めた計画のこと。
	<u>D</u>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>DV</li> </ul>
	ドメスティック・バイオレンス（Domestic Violence）の略。配偶者、その他の親密な関係にある者からの身体的、精神的、経済的または性的な苦痛を与えられる暴力行為のこと。
	<u>I</u>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT</li> </ul>
	情報通信技術（Information and Communication Technology）の略。
	<u>P</u>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDCA サイクル</li> </ul>
	Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Act（改善）の頭文字を取り、その4段階を繰り返し、事業活

	<p>動における生産管理や品質管理などを継続的に改善する手法のこと。</p>
	<p><u>S</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>SDGs</u></li> </ul> <p>持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）の略。「誰一人取り残さない」という包摂的な世界の実現を目指す理念の下、持続可能な開発のためのさまざまな課題解決に向けた世界共通の目標のこと。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>SNS</u></li> </ul> <p>ソーシャルネットワーキングサービス（Social Networking Service）の略。登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービスのこと。</p>

■概要版\_修正の内容

○ 表紙について

修正前	修正後
表紙 タイトル つくば市国土強靱化計画	つくば市国土強靱化計画

○ 計画策定の趣旨、位置づけについて

修正前	修正後
P 1 1 計画策定の趣旨 近年、…、毎年のように発生する台風・豪雨災害等の大規模災害が発生しており、	近年、…、毎年のように_____台風・豪雨災害等の大規模災害が発生しており、
P 1 1 計画策定の趣旨 本市においても、基本計画及び県地域計画に基づき、…計画的に実施するため、…計画を策定するものである。	本計画は、基本計画及び県地域計画に基づき、…計画的に実施するものである。

○ 計画策定の趣旨、位置づけについて

修正前	修正後
P 2 2 計画の位置づけ (2) 市の各種計画との関係 図 2 本計画の位置づけ	図 2 本計画の位置づけ (記載されている各分野別計画以外の計画等についても、本計画の傘下となるよう表現を改めます)

○ 脆弱性の分析について

修正前	修正後
P 3 2 脆弱性の分析の考え方 図 _____ 検討の流れ	図 <u>脆弱性の分析における検討の流れ</u>

○ 計画の進捗と進捗管理について

修正前	修正後
P 4 1 計画の推進期間及び見直し 今後の国土強靱化を取り巻く…推進する。また、施策の進捗状況等に応じて、 <u>KPI</u> や取組等を更新する。  図 PDCA サイクル Check 結果の評価 ・施策の進捗状況により <u>重要業績指標</u> 等により評価	今後の国土強靱化を取り巻く…推進する。また、施策の進捗状況等に応じて、 <u>個別施策の指標</u> や取組等を更新する。  図 PDCA サイクル Check 結果の評価 ・施策の進捗状況により <u>指標</u> 等により評価

○ <資料>起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）と対応方策について

修正前	修正後
P 5 1-1 公園施設長寿命化計画に基づく <u>遊具改新</u>	公園施設長寿命化計画に基づく <u>施設改新</u>
P 5 1-2 <u>密集市街地</u> や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生	建物の密集している地域や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生
P 5 2-1	「非常用電源の確保」、「福祉施設等におけるエネルギーの供給源の安定化」を追加

修正前	修正後
P 5 2-5 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、 <u>エネルギー供給の途絶</u> による医療機能の麻痺	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶による医療機能の麻痺
P 6 6-1 再生可能エネルギーの導入	P 6 6-1 再生可能エネルギー等の <u>自立・分散型エネルギー</u> の導入